

報告書抄録

ふりがな								
書 名								
副書名								
巻 次								
シリーズ名	京都府遺跡調査報告集							
シリーズ番号	第130冊							
編著者名								
編集機関	(財)京都府埋蔵文化財調査研究センター							
所在地	〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-3				Tel	075(933)3877		
発行年月日	西暦 2008 年 3 月 31 日							
ふりがな	ふりがな	コ ー ド		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	° ' "	° ' "			
むろはしいせき だいじゅういち じ・のじょうい せきだいじゅう さんじ	なんたんしやぎ ちょうむろはし							
室橋遺跡第11 次・野条遺跡第 13次	南丹市八木町室 橋	26213	6	35° 06′ 07″	135° 31′ 43″	20070423 ～ 20070907	2,200	ほ場整備
せんぞくこふん ぐん	きょうたんごし みねやまちょう いしまるせんぞ くだに							
千束古墳群	京丹後市峰山町 石丸千束谷	26481	10	35° 38′ 41″	135° 02′ 56″	20070821 ～ 20071206	380	道路建設
こうもりきたい せきだいごじ	ふくちやましお おえちょうこう もり、せき							
河守北遺跡第5 次	福知山市大江町 河守、関	26201	19	35° 23′ 37″	135° 09′ 00″	20060724 ～ 20061223	1580	道路建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
室橋遺跡第11次・野条遺跡第13次	集落	弥生/古墳/奈良/平安/中世	竪穴式住居跡/掘立柱建物跡/溝	土師器/須恵器/瓦器/石鏃	用水路と見られる大溝を確認
千束古墳群	古墳	古墳時代中期～後期	円墳/方墳	銅鏡/勾玉/管玉/ガラス小玉/白玉/鉄鏃/鉄刀子/鉄鐸/銅釦/須恵器/土師器	近接する古墳2基の築造には100年余りの時期差がある。小規模な古墳から銅鏡が出土。
河守北遺跡第5次	集落	縄文/弥生/古墳/奈良/平安/中世	竪穴式住居跡/掘立柱建物跡/谷状地形	縄文土器/弥生土器/土師器/須恵器/瓦/木製品	石見型木製品が出土
室橋遺跡・野条遺跡の調査では、古墳時代のかまどを造り付ける竪穴式住居跡や奈良時代の掘立柱建物跡、弥生時代から平安時代にわたる数多くの溝などを検出。溝は、幅5m・深さ2mを測るものから幅1m・深さ1mほどのものまであり、灌漑用水路の可能性が高い。 千束古墳群の調査では、2基の古墳を調査。5号墳は、5世紀前半の直径13mの半円形の低墳丘の古墳で、木棺墓1基から倣製鏡と勾玉・管玉などの玉類が出土。6号墳は、10×7mの平坦面をもつ6世紀前半の方墳で、木棺墓1基から須恵器、鉄製品などが出土。 河守北遺跡の調査では、弥生時代後期の竪穴式住居跡や古墳時代の護岸施設及び奈良・平安時代の掘立柱建物跡などを検出。出土遺物は多彩で、縄文時代後期の土器、弥生時代中期の土器・木製品、古墳時代前期の土器・木製品、白鳳期の瓦類などがある。					

備考：北緯・東経の値は世界測地系に基づく。

京都府遺跡調査報告集 第130冊

平成20年3月31日

発行 (財)京都府埋蔵文化財調査研究センター

〒617-0002 向日市寺戸町南垣内40番の3
Tel (075)933-3877(代) Fax (075)922-1189
<http://www.kyotofu-maibun.or.jp>

印刷 三星商事印刷株式会社

〒604-0093 京都市中京区新町通竹屋町下ル
Tel (075)256-0961(代) Fax (075)231-7141